

株式会社 ヤマサキ 大牟田事業部

都市型焼却炉、非鉄金属窯炉等の新設・メンテナンス及び各種リサイクル機器の耐火物に関するメンテナンスを通して、環境・リサイクル業種に対するサポート企業として、循環型社会システムの構築に邁進します。



工場外観

- 代表者 代表取締役 山崎 一正
- 設立 1969年10月
- 従業員数 539名
- 資本金 4,500万円
- 所在地 【本社】福岡県大牟田市大字橋11
【エコタウン】
福岡県大牟田市健老町449-3
- ホームページ <http://www.yamasaki-grp.co.jp/>

【連絡先】

〈エコタウン〉(大牟田事業部)

担当者:事業部長 小松 博文

TEL:0944-53-1046 FAX:0944-54-1047

会社概要

当社は、いち早く「築炉業」という特異な分野に進出し、常に熱効率の高い、より完成された「炉」の設計・施工を行うことで、鉄鋼・非鉄産業界の要請に応え、業界トップの座を確保して参りました。

また、築炉技能者の育成を目的として、昭和46年4月、「山崎高等技術専門学校」を開校。専門知識と築炉技能の伝承に努めています。

事業内容

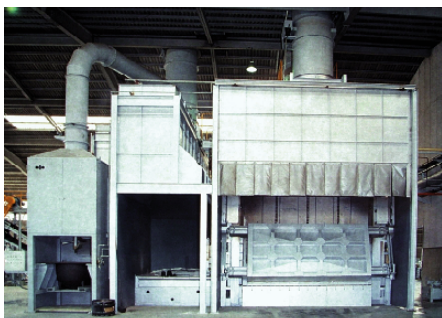
当事業部は大牟田地区の三井関連企業事業所の亜鉛、アルミニウム等に代表される各種工業炉づくりに積極的に取り組んでおります。

と同時に築炉だけでなく設計、施工、乾燥に及ぶ一貫した受注体制を整えることで、大牟田より通勤圏内のアルミニウムリユース溶解炉設備の総合的なメンテナンス工事を行っております。

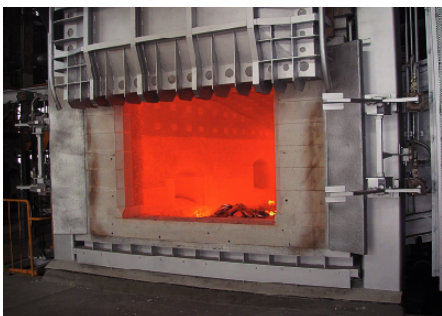
また九州近県の都市型焼却炉の取り替え式熔融設備は工場まで搬送し、施工から乾燥まで工場内で行い、より高品質な施工体としてお届けしております。

工場概要

工場棟・事務所棟…785.34㎡



50tonアルミ溶解炉(オープンウェルタイプ)
地球環境保全運動の高まる折、アルミ缶資材等のリサイクルにその威力を発揮



アルミ溶解炉
製品製造時に発生するスクラップ材をリユースするため溶解する設備

【山崎高等技術専門学校】(所在地:大牟田市田隈)



訓練風景

入社した社員は山崎高等技術専門学校で技術を学んだ後、現場へ配属される。

- ・全国でただ1校の築炉訓練校
- ・設立年月日 昭和45年4月1日
- ・認定年月日 昭和46年4月9日(福岡県知事認定)
- ・訓練科目 築炉科 プラント配管科
- ・訓練期間 築炉科1年 プラント配管科1年